

2018年10月21日（日）  
老いじたくあんしんねっと

# 知っておきたい生前整理・遺品整理屋の仕事

～部屋の状態でわかるその人の現状と  
生前整理のしかた、遺品整理の注意点～

---

生前整理・遺品整理アドバイザー

**上東 丙峻祥**（じょうとう ひさよし）

株式会社開祥 代表取締役

一般社団法人全日本たすけあい共同参画 理事

本資料の内容を無断盗用・転載・複製・複写して利用することはご遠慮ください

# 上東 丙峻祥 (じょうとう ひさよし)

生前整理・遺品整理アドバイザー、株式会社開祥 代表取締役  
一般社団法人全日本たすけあい共同参画 理事、一般社団法人  
日本遺品整理協会 顧問。



生前整理・遺品整理のフランチャイズシステムを全国で初めて構築。  
20年にわたり遺品整理や孤独死特殊清掃業務を行っている。遺品整理の開  
業は全国でもっとも古く、2005年にはフランチャイズ (FC) 本部を始動。  
現在まで38,000件以上の物件作業を手掛け、賛同した仲間がFCチャー  
ン店を企業し、全国展開中。

独特の視点でとらえる遺品整理や生前整理の講演内容は、幅広い年齢層から  
の支持をうけており、多くの人達に知ってもらおうべく講演活動も行っている。

著書：親の家をどう片付ける (実業之日本社)

その他、ダ・ヴィンチニュース、読売新聞、赤旗新聞、現代ビ  
ジネス、SPA!、SUUMO介護、月刊ベーターホーム、週刊  
女性、週刊現代、エキサイトニュース、(株)アクアネット フラ  
ンチャイズ経営研究所、BS日テレ 深層ニュース、テレビ朝日  
モーニングバード、テレビ朝日 知って損するニュース得する  
ニュースなどの取材や出演も多数あり。



連絡先：[joto.hisayoshi5482@gmail.com](mailto:joto.hisayoshi5482@gmail.com) 090-2153-5482

# 部屋の状態からわかる その人の現状

---

- ◆ 部屋の状態によって、その人の現在の体調や生き方、精神状態などが分かる
  - 人生との関係性に傾向が見受けられる
- ◆ お部屋にモノが入りきらない人は・・・
  - ベランダへ
- ◆ 忙しい人は・・・
  - テーブルの上 ➡ 床へ
- ◆ 食器や洋服を多く持っている人は・・・
  - 引き出しの中がごちゃごちゃ

# 人生と部屋の関係性 8 ステージ

---

- ◆ 第1 ステージ…諦め
- ◆ 第2 ステージ…外部遮断
- ◆ 第3 ステージ…自分不在
- ◆ 第4 ステージ…自分本位
- ◆ 第5 ステージ…バランス良好
- ◆ 第6 ステージ…心身の余裕
- ◆ 第7 ステージ…使命を生きる
- ◆ 第8 ステージ…執着がない

# 生前整理のススメ

---

- ◆ 物の片づけは、心の片づけにもつながる
  - 部屋・身体・心は一つのため、物の整理をすれば、心の整理もできる
  
- ◆ 部屋はその人の鏡。情報が入ってくる部屋にする
  - 生前整理をすると、人生をより生きるための空間になる

# 誰のために生前整理するのか

---

## ◆ 子供のため

◆ 不用品を大量に残して家族に迷惑をかけたくない

● 自分が亡くなってから、子供たちに遺品整理の負担をかけないように、今のうちに整理できるものは整理をしておきたい

➤ とはいうものの、これまで使えるモノは捨てないできたから、モノがあふれかえっている

➔ 生前整理のプロに手伝ってほしい

# 誰のために生前整理するのか

---

## ◆ 自分と子供のため

◆ 自宅を売却して高齢者向け住宅に住み替え、子供の世話にならない

● 老夫婦だけの生活を続けるには、これまでの家では広すぎて維持していくのが大変

➤ とはいうものの、高齢者住宅に住み替えるにはモノの整理をしておかなければ引っ越しをするのも大変

➔ 今後さらに体力が衰えることを考えると、今のうちモノを捨てて、身軽になっておきたい

# 誰のために生前整理するのか

---

## ◆ 自分の新生活のため

◆ 新たな目標に向かっていくために気持ちを切替えたい

◆ 自分はまだまだやりたいことがあるので、ここで持ち物を整理・処分して、身軽で快適な環境を手に入れたいし、あわせて気持ちの整理もしたい

➤ とはいうものの、今持っているモノの多くは、今後使いそうにないにもかかわらず、捨てずにきた

➔ 今後使わないモノは、思い出深いモノを除いて処分したい



# 誰のために生前整理するのか

---

## ◆ 第三者のため

- ◆ このままにしておくと、私の死後に捨てられてしまうため、これらのモノを、誰かの役に立ててほしい
  - ◆ 昔もらった引き出物が箱に入ったまま押入れの奥に積まれていたり、陶器や健康機器もある
  - ゆくゆく捨ててしまうくらいなら、誰かに使ってほしいので、無償で提供してもよいと思っている
- ➔ しかし、買い取ってもらえるなら、片付け費用の足しにできるので、今のうちに考えておくべき

# 生前整理で迷う気持ちの第3要素

---

1. 買ったときが高かったもの
  - ◆ 現在の相場と性能を確認すること
2. “まだ使える・いつか使う”と判断したとき
  - ◆ 誰かが使うと思わず、手放すこと
3. 思い出・思い出のあるもの
  - ◆ 写真を撮る、目に見えないところに1年放置したあとに手放す

# モノの整理をするコツ

---

- ◆ とりあえずをやめる
  - ◆ まとめて片付けるをやめる
  - ◆ 掃除をこまめにする
  - ◆ 安い・お得だからと購入しない
  - ◆ 将来使うからと取っておくのをやめる
- 自分のクセを自覚することが大切

# バランスよく整理する

---

- ◆ 気分にもラがある人は、部屋のエネルギーバランスが良くない場合が多い
  - 外出先でやる気になって帰ってきたとたん、やる気がそがれてしまう人は部屋に問題がある
- ◆ 捨てる・しまうだけではなく、バランスよく整理することが大切
  - 趣味の物はしまわない
    - 自分のイメージや才能が開花されていくため、見えるところに置く
    - 趣味の物を押し入れの奥にしまってしまう人は、処分するときには納得して上手に手放せない人が多い

# 遺品整理を依頼する人の多くは

---

- ◆ こんなに沢山のものを片付けられない
- ◆ 大切なものを見つけられない、探せない
- ◆ 身体に負担がかかるので誰かに頼みたい
- ◆ どうしても時間がかけられない
- ◆ どこに処分したらいいかわからない
- ◆ 孤独死したため、自分ではどうにもできない

# 遺品整理を依頼してくる人

---

- ◆ 士業
- ◆ FP
- ◆ 不動産関係
- ◆ 葬儀社
- ◆ 行政(福祉課)
- ◆ 介護施設・福祉施設
- ◆ 保険関係
- ◆ お客様から直接
- ◆ SNS

# 依頼ランキング

---

## 回収が多いもの ランキング

- 1位 テレビ
- 2位 冷蔵庫
- 3位 洗濯機
- 4位 ビデオデッキ
- 5位 ストーブ

## 探してほしいもの ランキング

- 1位
- 2位
- 3位
- 4位
- 5位 装飾品

# 遺品整理で家族が処分に迷うモノ・困るモノ

---

- ◆ 骨とう品、絵画
- ◆ 仏壇・仏具・位牌・遺影
- ◆ 切手やコインなどのコレクション（価値のあるもの）
- ◆ 引き出物（もらい物）
- ◆ 年賀状
- ◆ アルバム（写真）
- ◆ 8ミリビデオ
- ◆ 過去の請求書、証券、宝くじなど
- ◆
- ◆
- ◆
- ◆



# 遺品整理でついうっかりやってしまうこと

---

- ◆ 最初は丁寧に片づけしていたものの・・・  
だんだん面倒になり・・・

- ちらっと見て捨ててしまうもの



- 勢いで捨ててしまうもの



# 遺品整理あるある

---

- ◆ 遺族の心の状態
- ◆ 親族間のトラブル
- ◆ 誤解されていた家族への思い
- ◆ びっくりした出来事
- ◆ 困った出来事

# 遺品整理で業者が処分に迷うモノ・困るモノ

---

- ◆ 賃貸不動産の場合の契約状態  
（コンロ、エアコン、下駄箱など備え付けかどうか）
- ◆ 駐輪場を使用しているかどうか
- ◆ 貸しコンテナを利用しているかどうか
- ◆ 一軒家の場合、近隣からの借り物・レンタルのもの  
（車いすや緊急用の電話などの介護用品）
- ◆ ポストの鍵の番号・宅配ボックスの中
- ◆ パソコンの暗証番号
- ◆ 生ごみ

# 遺品整理にかかる費用

---

## ◆ 通常、引越し費用の「    倍」

→ 分別作業、搬出作業、運搬作業、処分作業があるため

## ◆ 料金が変わるケース

- エレベーターの有無
- トラックが近くに止められない
- モノが多い
- ご遺体の発見が遅れた場合

# 契約時に注意すること

---

- ◆ 電話見積もりで契約しない
- ◆ 口約束をしない
- ◆ 書面に残してもらおう
- ◆ 追加料金がかからないか確認すること
- ◆ 約定がある契約書を交わすこと
- ◆ 作業手順の説明を聞くこと

# 業者の選び方

---

- ◆ 相見積もりを何社も取らない
- ◆ 何系の業者なのかを把握する
- ◆ 紹介してもらおう

# さいごに

---

- ◆ いずれ、そのうち、もう少ししたら・・・と置いていても、いつまでも整理できない人が多い
  - きっかけを使う（1か所プチ片づけを試みるなど）
  
- ◆ もしものことがあったときには、家族に迷惑をかけてしまうこともある
  - 思い出の品・不用品などの分別、デジタル遺品
  
- ◆ モノの整理をすくと思わず、運氣UPのための片づけとして行ってみる
  - モノの整理は心の整理になるので、幸運を呼び込みやすくなる